“How did the Fulbright Program help me and my career”

日本ではまだ知られていなかった「マーケティング」を学んだ蔭山さんは、『メーカーのための海外マーケティング』（1967）を出版された後、最初の任務地イランで人々と触れ合う中から炊飯器や電気こたつのマーケティングを実践されました。

輸入規制を設けるアメリカで現地生産に向かった蔭山さんは、フルブライターとして学んだ都市ヴァンクーヴァーに、州昇格 100 周年を記念して 100 本の桜を寄贈されました。「おばあちゃん英語話せるようになった」と自慢する孫を拠所にして、アジア系労働者に英語習得を促していこうという、人間味にあふれた発想など、様々なお話を伺いました。

1992 年に第 1 回のフルブライト賞を受賞された蔭山さんから、これからアメリカに向かう将来のフルブライターに対して、ぜひ日本のことを知ってからアメリカに向かってほしい、とのメッセージをいただきました。